リウッドデッキ 200

使い勝手に配慮し、施工性を高める3つのポイント

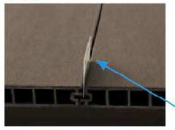
1. 目地幅3㎜の意匠美

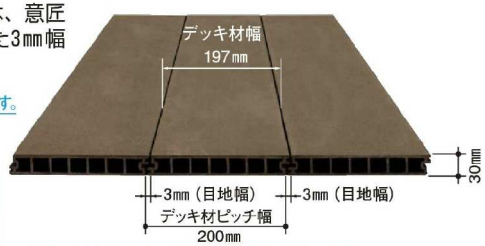
デッキ材間の目地幅は、意匠性・安全性を考慮した3㎜幅を採用しています。

表裏がリバーシブルのデッキ材です。

〈下部〉

〈上部〉



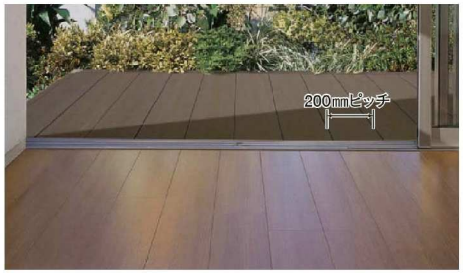


すき間がなく、カードが落ちません。また、光がもれにくく、デッキ下に草が生えにくい構造です。

2. 建物に合せたモジュール設定*

関東間とメーターモジュールのそれぞれの納まりに適した"200㎜ピッチ"を採用しています。

＊サイズ設定は関東間となります。



仕様変更

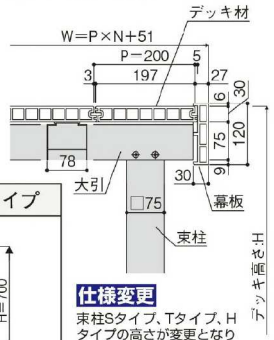
3. 場所で選べる5種類の束柱タイプ(注1)

5種類の束柱をご用意しています。プラチナステンとカームブラックの2色設定です。

※デッキ材がウォームグレイ・ホワイトブラウンではプラチナステン、レッドブラウン・ナチュラルブラウンではカームブラックとなります。

(注1) デッキ高さは、最大1000㎜までとなります。
(注2) 束柱を切詰めることにより、最小H＝150㎜まで対応可能です。
(注3) 400㎜未満は、Tタイプの束柱を切詰めることにより対応可能です。
(注4) 700㎜＜H＜850㎜は、Lタイプの束柱を切詰めることにより対応可能です。

■デッキ材納まり(部分)



仕様変更

束柱Sタイプ、Tタイプ、Hタイプの高さが変更となりました。S(T)タイプのデッキ高さが50㎜高くなります。

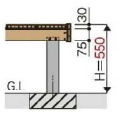
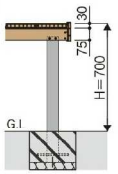
(単位㎜)

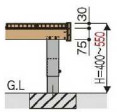
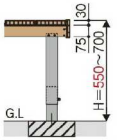
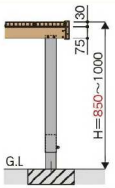
固定柱

(写真はプラチナステン)

調整柱

(写真はカームブラック)

1 固定柱:Sタイプ	2 埋込柱:Uタイプ
(注2) 	(注2) 

3 調整柱:Tタイプ	4 調整柱:Hタイプ	5 調整柱:Lタイプ
(注2) 	(注3) 	(注4) 

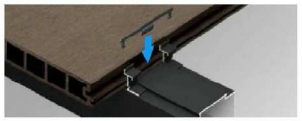
仕様変更

1 デッキ材固定方法

任意の位置でデッキ材押え金具を設置できるようになりました。

デッキ材1枚につき2カ所、移動を止めるための固定ピンを取付けてください。

2 メンテナンス用デッキ材押え金具



設置後にデッキを外すことが可能です。(▶P.29)

3 変形対応用デッキ材押え金具

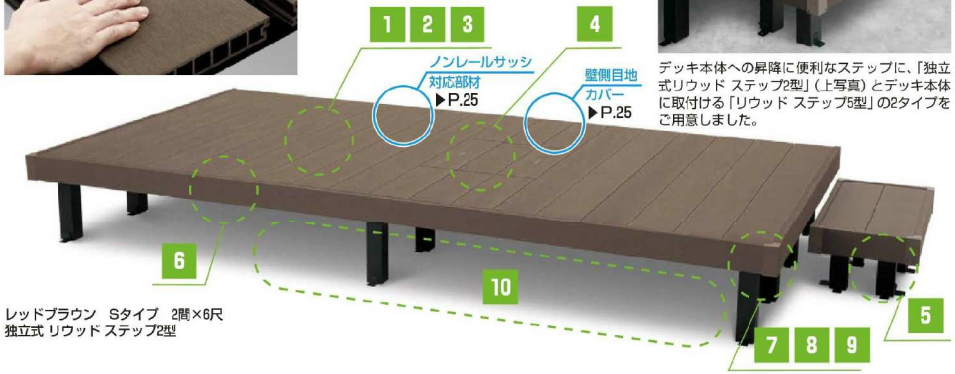
大引きに対して斜めでもデッキを固定できます。(▶P.27)

4 点検口 ▶P.24

別売品にて、部分的にデッキ材を取外しできる点検口をご用意しました。

5 選べるステップ ▶P.22

デッキ本体への昇降に便利なステップに、「独立式リウッド ステップ2型」(上写真)とデッキ本体に取付ける「リウッド ステップ5型」の2タイプをご用意しました。

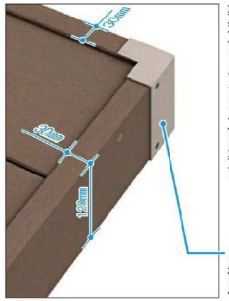


レッドブラウン　Sタイプ　2間×6尺
独立式 リウッド ステップ2型

6 施工性

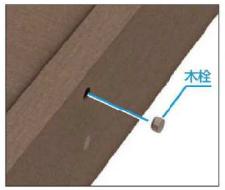
幕板の取付け時にデッキ本体に仮置きできる構造を採用して、施工しやすくなりました。

7 標準幕板※／コーナーキャップ



幕板は、デッキ材に対し正面側5㎜、側面側3㎜の被り代を設け(▶P.18)、それによりデッキ材端面を揃えやすくなりました。
※デッキにアール加工部分を要する場合には、専用のアール幕板が必要となります(▶P.26)。

コーナーキャップ
標準・アール幕板兼用です。



木栓
(穴隠しキャップ)
幕板を固定するねじを隠す木栓付きです。
キャップ長さが6㎜と短くなりました。

8 フリーコーナーキャップ　9 入隅用コーナーキャップ

10 段床セット ▶P.22

デッキの一方～三方に対し、1段または2段の段床を取付けることができます。
(写真は1段／正面・片側面タイプ)

●写真写真の色調は印刷により、実物と多少異なる場合があります。